

簡単操作・手拾い感覚の材料拾いソフト
画面上でクリックすれば
拾い表が完成！



■ 特長

- 部材アイコンや音声による部材検索機能で楽しく拾い！
- 画像認識機能で紙図面から照明器具など一括で自動拾い！
- 拾い効率アップ！複数枚の紙図面を一気に読み込みシート化
- タッチパネル機能付きのディスプレイに対応！タッチペンで簡単拾い！ **NEW**

建築設備材料拾いソフト

拾い **CRAFT** **2X**

V3



今日を支え 明日を創る

株式会社 四電五

詳細はこちら



簡単操作・手拾い感覚の材料拾いソフト

●画面上で簡単拾い出し

●拾い表を流用して次回の拾い作業を効率化

●チェック機能で拾い漏れを防止

豊富な部材マスタから対象部材を選択し、機器器具や設備ルートを画面上でクリックすることで系統毎(回路、用途など)に数量を拾い出し、拾い表を作成します。

作成した拾い表は、雛形として保存でき、他物件での拾い作業にも流用できますので、作業効率がアップします。また、電気・空調・衛生の用途に応じた部材を登録した“拾い表”から導入後すぐに拾い作業が行えます。

確認したい機器器具や設備ルートの拾い軌跡を点滅表示できます。これにより、担当者や管理者による拾い漏れチェックをサポートします。

①まず、拾い表を準備します

- 物件情報(物件名称など)を設定します。
- 設備階層を作成し、部材を登録します。
部材アイコンや検索ワード入力(音声認識機能含む)により、部材を選択します。選択する部材は、部材それぞれの特徴に合わせた入力機能をご用意しています。
- 豊富な部材(部材マスタ)
電気:3万,空調衛生:1.5万部材の材料を登録しています。
- 音声認識機能
発声することで文字列に変換、関連する部材種別グループ(中分類)を検索できます。

②次に、拾い図面データを読み込みます

- 以下のデータ形式に対応
 - ・図面データ: DXF, DWG, JWW
 - ・画像データ: BMP, JPG, PNG, TIFF
 - ・PDFデータ(ラスター形式): 読み込み時に画像データへ変換
 - ・PDFデータ(ベクトル形式): 読み込み時にCADデータへ変換
- 複数の拾い紙図面対応
複数枚・複数ページの紙図面(スキャナーPDFデータ・ベクトルPDFデータ・その他のイメージデータ(jpg, tif, bmp))を、CADシート(最大300シート)に分けて一括で読み込みできます。
- 読み込んだ画像、PDFデータを補正
2点間の距離を入力し、距離補正を行います。また、2点間の角度を入力しての角度補正も可能です。



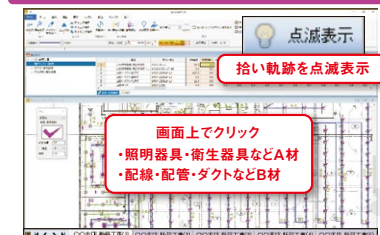
④完成! 拾い表を結合、各種帳票を出力します

- 複数の拾い表を結合し、「集計表」を作成します。
設備毎や階毎等、複数人で拾い作業を行った場合も、拾い表をワンタッチで、1つの「集計表」に結合できます。
- 各種帳票を出力します。
 - ・拾い表(根拠)
 - ・拾い表(詳細根拠)
 - ・集計表(設備項目別)
 - ・集計表(総括)
- 拾い表から見積書への変換
作成した拾い表を、建築設備見積ソフト「見積CRAFT DX LT」※に連携することにより、拾い数量を転記することなく、見積書に変換できます。
※建築設備見積ソフト「見積CRAFT DX LT」(別売)が必要です。

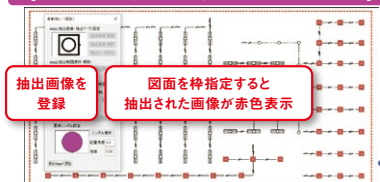
③それから、機器器具や設備ルートをクリックします

- 拾い軌跡のスタイルを設定します。
系統毎に拾い軌跡のスタイル(線色・線種・線幅・作画レイヤ)を設定します。
- 画面上でクリックします。
拾い表から対象部材を選択し、機器器具や設備ルートをクリックすることで数量を拾い出します。
- 立上・立下記号の付加
入力した高さ数量を、立上・立下位置でクリックし、拾い数量に加算します。
- 拾い軌跡の確認をします。
確認したい機器器具や設備ルートの拾い軌跡を点滅表示できます。
- シンボル自動抽出(画像認識)
画像認識機能により、紙図面(ラスターデータ)から指定した画像(機器器具など)を自動抽出して個数をカウントできます。

【拾い図面内の機器器具や設備ルートをクリックした材料拾い】



【シンボル抽出(画像認識)機能を用いた材料拾い】



「拾いCRAFT DX V3」機能強化ポイント

NEW

- ルート部材の自動接続機能に対応
ルート拾いにおいてあらかじめ登録した“接続先(分電盤など)”までの拾い作業を自動化します。立上・立下・立上下の自動付加、省略線化(拾い軌跡の非表示)を設定できます。
- ユーザーインターフェースのリボン化に対応
リボン化による各機能の可視化で、直観的なコマンド選択が可能に。
- 省略線化の機能強化
省略線化コマンドで省略したルートにおいて、省略されたルートの拾い数量を表示します。
- タッチペンによる拾いに対応
タッチパネルディスプレイに対応し、タッチペンによる拾いが行えます。
- ルーペ機能に対応
図面の一部分をルーペ機能を用いて拡大し、ルーペウィンドウ内の基点支持や確認が行えます。ルーペウィンドウの開閉は、コマンドアイコン以外にキーボードでも行えます。

■標準価格
¥200,000 (税込価格 ¥220,000)

※本カタログに記載された会社名、製品名は各社の商標又は登録商標です。※本カタログに記載の内容は、予告なく変更することがあります。

「使える」「役立つ」オプション(OP)

RIBCデータ連携 OP...¥90,000(税込価格 ¥99,000)

営繕積算システム「RIBC」の材料マスタ(Excel・CSV形式)をインポートして拾い作業を行い、拾い結果をRIBC連携ファイル(内訳書数量データ交換書式)にエクスポートできます。

※RIBCデータ連携オプションで作成した拾い表データは、「見積CRAFT DX」「見積CRAFT DX LT」見積書ファイルに変換できません。

困ったときでも大丈夫! 安心のサポート体制

新規商品やグレードアップ商品には、お客様が本商品をご購入後すぐにご使用いただけるよう1年間の無料サポート(フリーダイヤルによるTELやFAX、E-mailに加え、遠隔のリモートサポート)を標準搭載しております。

■動作環境

OS	Windows 11 64bit Windows 10 64bit
CPU	Core i5シリーズ以降のCPU
メモリ	8.0GB以上
HDD	5.0GB以上
CD-ROMドライブ	必須(インストール時に使用)
USBポート	USBプロテクタ(ハードプロテクタ) 適用の場合必須

※ARM版Windowsでは動作いたしません。

その他、詳しい内容は www.cadewa.com まで

■開発元



今日を支え 明日を創る
株式会社 四電五
技術本部 CAD開発部

【松山事務所】.....TEL.089-925-1107 FAX.089-946-5000
【東京事務所】.....TEL.03-3434-3883 FAX.03-3434-3879